

# 奥の細道全国俳句大会

詩魂高ぶる芭蕉の情景地  
にかほ市象潟



▲10月19日、仁賀保勤労青少年ホームで行われた表彰式では、現代俳句協会、日本伝統俳句協会、俳人協会の各会長が出席し、作品の講評がおこなわれました。表彰式終了後には、現代俳句協会会長の宮坂静生氏による記念講演も行われ、来場者は、俳句の奥深さを堪能していました。



## 国民文化祭 実行委員会会長賞 受賞者の声



村上 彩乃さん  
(上浜小学校4年)

小学1年生の頃から俳句に興味を持ち、今まで続けてきました。今回初めて、このような大きな賞を貰うことができとても嬉しいです。特に「風になる」という表現が学校で思い浮かび、それを句にしたことが良かったと思っています。  
これからも俳句を続けていきたいです。

## ■当日投句の部 (応募総数151句) 国民文化祭にかほ市実行委員会会長賞

- 加藤瑠璃子 選 行く秋の象潟の雨太く降る／桑野美智子 (静岡県)
- 前田 弘 選 雁渡る木のぼり地蔵背伸びせり／武藤 暁美 (能代市)
- 大久保白村 選 塩越のおもかげさがすあきあかね／伊東 裕子 (山形県)
- 大輪 靖宏 選 古景図のままの島々刈田風／兼平 玲子 (岩手県)
- 西村 和子 選 有耶無耶の関通さじと黍嵐／熊谷 尚 (秋田市)
- 柏原 眠雨 選 旧道の石の踏み艶秋の風／大川畑光詳 (鹿児島県)
- 豎阿彌放心 選 象潟をくまなく歩き秋惜しむ／渡辺 時子 (神奈川県)
- 種村聖巴子 選 雁渡る木のぼり地蔵背伸びせり／武藤 暁美 (能代市)
- 佐藤 四露 選 老いといふ気づかざるもの初紅葉／佐々木建夫 (由利本荘市)
- 子野日さち子 選 象潟に祝砲と成る秋の雷／伊東田鶴 (由利本荘市)
- 神成 石男 選 もう彩を使ひ果して散る紅葉／鹿子生憲二 (鹿児島県)
- 齊藤 淳子 選 み仏は笑みを絶やさず豊の秋／和田 仁 (秋田市)

10月18日、19日、奥の細道全国俳句大会が開催されました。この大会は、俳聖・松尾芭蕉が訪れた最北の地である象潟にちなみ毎年行われており、今年も国民文化祭の事業として開催されました。  
初日は、蚌満寺や三崎山旧街道など、芭蕉に関連する史跡を散策しながら俳句を作る吟行が行われ、あいにくの天気にも関わらず県内外から170人もの俳句愛好家が参加しました。  
吟行地では、観光案内人による史跡の解説がされ、参加者は句を作る際のヒントにしようと熱心にメモを取っていました。  
2日目は、仁賀保勤労青少年ホームを会場に全国俳句大会が行われました。  
大会では、事前に応募のあった17、110句および当日投句151句の中から、特に優秀な作品の表彰式が行われ、上浜小学校4年の村上彩乃さんが国民文化祭実行委員会会長賞を、象潟小学校5年の阿部智香さんが秋田県教育委員会教育長賞をそれぞれ受賞しました。

# 奥の細道全国俳句大会入賞作品一覧

- 一般の部 (応募総数6,604句)  
文部科学大臣賞  
草風つひに故郷へ帰らざる  
大森 薫 (茨城県)  
国民文化祭実行委員会会長賞  
田を植える水にことばを置くごとく  
中川 靖風 (秋田市)  
秋田県知事賞  
滴りの次の命のふくらめる  
鹿子生憲二 (福岡県)  
国民文化祭秋田県実行委員会会長賞  
一本づつ空展げゆく露刈女  
藤井 洋舩 (大仙市)  
秋田県議会議長賞  
茅花野の風より軽く波立てる  
芝井 和花 (京都府)  
秋田県教育委員会教育長賞  
桜餅たった四人のクラス会  
高橋かなた (横手市)  
にかほ市長賞  
コピー機の吐き出す楽譜夏匂ふ  
永田 吉文 (東京都)  
国民文化祭にかほ市実行委員会会長賞  
耕して大地の風と共にあり  
吉田 裕志 (京都府)  
にかほ市議会議長賞  
あたたかや言葉に添へるまなざしも  
光成 えみ (大分県)  
にかほ市教育委員会教育長賞  
牛飼の大きな帽子夏来たり  
和田 仁 (秋田市)  
現代俳句協会賞  
土囊より草伸びてゐる暑さかな  
遠藤 靖子 (秋田市)  
公益社団法人日本伝統俳句協会賞  
夜更しの灯をさびしめず火取虫  
本郷 桂子 (兵庫県)  
公益社団法人俳人協会賞  
雲海に方舟さがす目となりぬ  
草野 准子 (東京都)  
秋田県俳句懇話会賞  
星涼しすこし話してゆけと父  
寺本 光堂 (大阪府)  
秋田県現代俳句協会賞  
それぞれの馬の表札小鳥来る  
土屋 玲子 (静岡県)  
日本伝統俳句協会秋田県部会賞  
小粒には小粒の鬮志木の実独楽  
村越 裕子 (福島県)  
俳人協会秋田県支部賞  
黙禱の祖母炎天の棒になる  
北村 純一 (神奈川県)

- 小・中・高校生の部 (応募総数10,506句)  
文部科学大臣賞  
虹立つや戦争しない国が好き  
相澤 樹來 (茨城県)  
国民文化祭実行委員会会長賞  
運動会「よーいドン」で風になる  
村上 彩乃 (上浜小4年)  
秋田県知事賞  
せみの声スイッチおしてもきえません  
岡本 結姫 (由利本荘市)  
第29回国民文化祭秋田県実行委員会会長賞  
ゴジラ岩タやけ空に火を吹いた  
長谷川円香 (秋田市)  
秋田県議会議長賞  
うんていにおさるになってぶらさがる  
立石雄一郎 (鹿児島県)  
秋田県教育委員会教育長賞  
初めての田植えに足がおどろいた  
阿部 智香 (象潟小5年)  
にかほ市長賞  
若竹の天空揺らす光かな  
末吉 隼大 (鹿児島県)  
国民文化祭にかほ市実行委員会会長賞  
汗をかき大仏様の鼻通る  
砂場 陽菜 (岡山県)  
にかほ市議会議長賞  
太陽のたんじょう日なのか暑い日だ  
李 文奇 (富山県)  
にかほ市教育委員会教育長賞  
むしのねはまいにちきくとつかれるよ  
寺田 奈央 (鹿児島県)  
現代俳句協会賞  
夏帽子取り旅人ら黙禱す  
野林 彩奈 (長崎県)  
公益社団法人日本伝統俳句協会賞  
かあさんのこごとうるさいはる休み  
嶋 浩貴 (富山県)  
公益社団法人俳人協会賞  
祖母の家菜の花畑のつづく奥  
吉田莉彩子 (青森県)  
秋田県俳句懇話会賞  
太陽にあさがおたちがしがみつく  
三浦 綾乃 (横手市)  
秋田県現代俳句協会賞  
かくれば鬼に見つかる葱坊主  
大木 真優 (埼玉県)  
俳人協会秋田県支部賞  
勝ち抜いて我の手に乗るカブト虫  
高橋 春奈 (横手市)

※受賞者氏名は敬称略